

## 理事会・新年親睦会報告

第49回理事会 2023年1月16日

クラブ代表者会と合同の新年最初の理事会が、狭山市市民交流センターで行われました。内容は主に新ホームページの紹介とリニューアルに伴う記事等の提供依頼でしたが、紹介されたQRコードを早速スマホで読み取り、学友会のホームページを覗く姿があちこちで見られました。開いたホームページには「◆◆◆リニューアル工事中◆◆◆」の赤い文字が……。今、作成中なのです。「ボトムアップにつなげてほしい」「楽友会のHPを広く周知したい」「パソコン・スマホを持たない方にも知らせたい」等々の意見が出されました。ちょっと古くなってしまった現ホームページのクラブ紹介にも、早速「新しい内容をどこに送ったら良いのか」等の質問が出て、期待が高まります。新ホームページは次回のNewsでご紹介できる予定です。どうぞお楽しみに！！

続いて新年親睦会。準備されたお弁当を食べながら、それぞれの自己紹介、活動紹介などがなされました。コロナ禍の中でも地道に活動を続けている様子が報告され、和やかな時間が流れました。



早速スマホでHP 検索中

## ● 茶の里ウォーキングに参戦！ ●

12月11日、これは徘徊でなく7km超えを歩く“老骨との戦”だった！

久しぶりに茶の里ウォーキングが開催されるとの事で仲間を集めた。が、コロナ禍の自粛生活の弊害か、“脚腰”にきている人が多いのか……反応が鈍い。結果は4人での挑戦となる。先頭集団は混み合うと思い1時間ずらして新狭山・中原公園12時集合、集まり次第出発。“オリピー”も暇な感じなので誘って記念写真を撮る。コロナ前は「楽友会」も会場で受付等のお手伝いをしていた。今回は協賛企業や後援・協力団体が多く集まって、受付・コースガイド・おもてなし会場にゴール会場、いずれもしっかりサポートされており、久々のイベントに“力”が入っているのを感じた。



前は稲荷山公園を経由するなどのオプションもあったが、今回のコースは1本だけ。大きく違うのが、入間川を渡る橋が狭山大橋から下流の入間川大橋に変わった事。だから中原公園からスタートしてロッテ工場まで直進し左折、西武文理小学校から至聖病院を通過して入間川大橋を渡り、左折してサイクリング道路を歩く。昭代橋のたもとの「おもてなし会場」で“参加賞”のお菓子類を受取り、その上に最近できた「入間川にこここテラス」で小休止。日曜日で快晴とあって、参加者も多かったが沿道近くのグランドや川べりには大勢の人達がそれぞれに楽しんでいる姿が……。柏原ニュータウンの“桜のトンネル”の桜木は全くの裸だった。

おもてなし会場からは昭代橋を渡り、市民会館・JAを通過する。駅の西口市民広場にあるゴールまで長い上り坂が続くのだ。小さなバックを背負った幼児二人と若いお母さんが、我らとはつかず離れずに歩いている。負ける訳にはいかず最後まで頑張りゴール。完歩賞の“来年のカレンダー”を受け取る。「来年も参加しよう！」と……。

家からドアツードアで頑張り、2万歩を越えていた。



感竹

## コロナに負けずに活動再開！

2003年発足のSSCCウォーキングクラブは、「安全第一」「全員参加」「全員行動」の3点を基本に、毎年バス企画4回・電車企画4回・忘年ウォーク1回の9回のウォーキングを実施しています。今までに近隣の低山・里山歩きを170行事以上実施してきましたが、これといった事故がないのは常に安全意識をもって準備した結果です。令和2年3月の「鎌北湖ハイク」からの活動計画は、全てが新型コロナウイルス感染拡大の緊急事態宣言のため中止となりました。予防接種が進んだこともあり、感染対策を十分にしておき、令和4年9月よりやっと活動を再開することになりました。9月28日(水)「トトロの森散策」を始めとして、10月25日(火)「鉢形城址公園散策」、11月24日(木)「秋川丘陵ハイク(網代・弁天山コース)」、12月15日(木)「忘年ウォーク」と、年内に4回の行事を順調に実施しています。

### 秋川丘陵ハイク(網代・弁天山コース)

11月24日(木)実施



前日の雨も上がり、当日は素晴らしい晴天に恵まれました。参加者は男性17名、女性14名でし

た。集合場所はJR五日市線の武蔵増戸駅前。午前10時30分の集合時間までに全員集合しました。

駅前広場で準備体操をし、班別に弁天山を目指してスタートしました。山道の脇にはたわわに実をつけた柿の木があり、のどかな景色でした。網代会館で1回目の休憩。山の入り口にある小さな鳥居をくぐると、いきなり急な上り坂になりました。弁天山頂上には12時前に到着し、そこで昼食をとりました。

標高331m。見晴らしが良好でした。眼下にはあきる野市街が広がっています。下る途上に丸太で滑り止めした百段余りの急な上り坂があり、大変きつかったです。ほおの木の大きな落ち葉が目立つなだらかな坂を下って車道に出ました。山道は変化に富み、楽しく歩けました。決して易しいコースではないと感じました。小峰公園で最後の休憩。久米リーダーの挨拶がありました。この場所で解散となります。

武蔵五日市駅迄歩くこと約25分。仲間の全員が4時過ぎの電車で帰路に着きました。久しぶりの秋空の中のウォークに感謝、感謝です。

### 忘年ウォークと忘年会

12月15日(木)実施

ウォーキングクラブの行事は、毎年年間行事計画をたて、催行前必ず下見をし、安全確認をして実施しています。12月は恒例の行事「忘年ウォークと忘年会」です。午前中狭山市近郊を歩き、午後は忘年会で会員の親睦を深めます。

今年は新狭山の中原公園に10時集合、準備体操後、いるまがわ大橋、河川敷サッカー場、狭山大橋、狭山市駅と小休止を取りながら2時間のウォークをしました。その後「はなの舞い」で2時間程の懇親会をし、解散となります。コロナ感染拡大のため3年ぶりの開催でした。

行事案内をすると、25名の参加申し込みがありました。残念ながら当日は体調不良7名の不参加者が出て、男性8名、女性10名、計18名の参加でした。寒い時期無理をしないことも大切です。

平均年齢も上がり、「高さ」や「距離」などについては発足当時のようなわけにはいきませんが、会員の持ち寄り企画で、自然を楽しむことが出来る場所を選んで実施しています。お天気にも恵まれ、富士山をバックに笑顔の写真も撮れました。

今回も、和気あいあいとした楽しい一日を過ごすことが出来ました。

